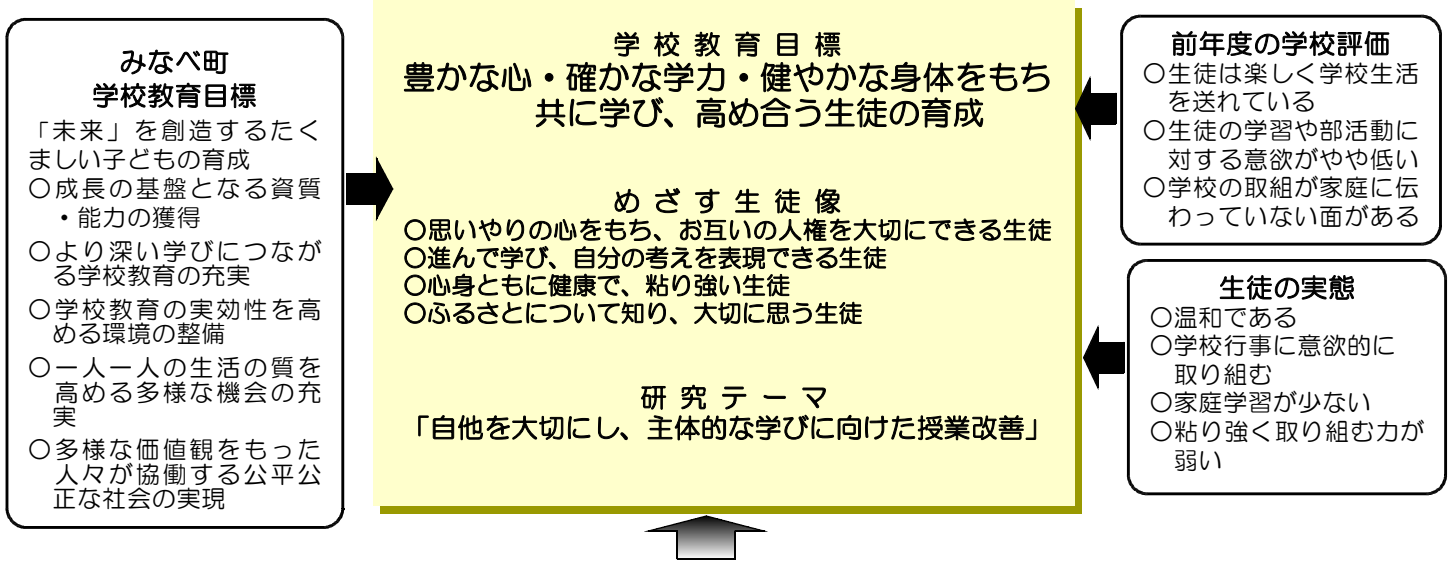


令和8年度 みなべ町立上南部中学校スクールプラン



本年度の重点目標

豊かな心と互いを尊重した集団づくり

- 思いやりの心と自己肯定感の高揚
お互いについて知り、自他の価値を尊重し、安心して学習できる学級集団を育成する。
- 道徳科の充実と教育活動全体を通じた人権教育の推進
全学年道徳科の授業研究実施と、多様性を大切に、人権意識の高い学級集団を育成する。毎学期いじめアンケートや教育相談を実施し、支援を必要とする生徒にSCとも連携し対応する。
- 学校行事・生徒会活動・学級活動等の充実
計画や実践において、生徒の自主性を大切に運営を行い人間関係や達成感を育成する。

確かな学力の育成

- わかる授業、主体的・対話的な授業づくり
授業づくりの基礎基本の徹底と、各教科に応じて思考や対話の時間を確保する。研究授業や協議また、他校への授業参観等を活用し職員の授業力を向上させる。
- 基礎学力の定着
TT指導や少人数指導等による効果的な授業の工夫と、基礎学カトレーニングや補充学習の時間を確保する。
- 読書と家庭学習の充実
学校司書と協力し、読書習慣の推奨を行う。家庭と連携し、生徒の家庭学習への習慣化を高める。

健康でたくましい心と体の育成

- 生徒の生活実態の把握と健康教育の推進
生活アンケートの実施や、スマホ・ゲーム等の使用について啓発し自制できる生徒を育成する。
- 体力の向上と部活動の充実
体育の授業や部活動等を通じて、仲間との連帯感を培い気力・体力・技能・礼儀等を育成する。
- 欠席しがちな生徒への支援の充実
家庭・SC・関係機関と連携し、組織的に対応する。

地域と連携し、信頼される学校づくり

- 学校情報の積極的な発信
学校便りやホームページ等を活用し、学校の取組や生徒の頑張りを知ってもらい、統合後の不安等がないように努める。
- 系統立てた地域学習の充実
総合的な学習の時間で、地域人材を活用し、体験的な活動を取り入れ地域について学習する。
- 防災・安全意識の充実
避難訓練（地震・不審者・火災）の実施と地域の災害に対する知識と行動力を高める。

重点目標にかかる指標

- ◎楽しく中学校生活をおくれている（生徒95%以上）
- ◎友達と互いに信頼し合い、高め合おうとしている（生徒95%以上）
- ◎授業では意見交流を通じて自分の考えを深めたり広めたりしている（生徒85%以上）
- ◎家庭での学習によく取り組んでいる（生徒70%以上）
- ◎スマホ・パソコン・ゲーム等の使用について自分で管理できている（生徒70%以上）
- ◎現在の学年になって自分はいじめや仲間はずれにされていない（生徒95%以上）
- ◎学校の取組や目指していることが保護者にわかりやすく伝えている（保護者90%以上）
- ◎学校は、保護者や地域の期待に応え、信頼できるものとなっている（保護者90%以上）